解剖用死體の拂底から 四苦八苦の京城醫專

年に六十體必要なところへ 供給は其の半數位しかない

京城醫學專門學校では病理解剖學生理解剖の爲めに多數の死體が必要で死體の入手については京城西大門刑務所と連絡を取り同所で服役中死亡し引取人なきものは全部醫專が渡を受け解剖材料として研究に資し尚市內の行旅病者等に對しては無料で施療し施療中死亡し引取人なきものは之も讓り渡を受けてゐるが最近衛生施設向上の結果か醫療上の進歩か解剖死體の唯一の供給者であつた刑務所が數年前までは六七十名の死亡者があり醫專に渡して居たものが最近では三十體位しかなく醫專でも研究上一箇年六十體の死體を必要とするので非常に困つてゐる

最後の手段として 永登浦大邱の刑務所から 死體を申受ける積り 醫專當局のはなし

右に就て醫專當局は語る「死體を大切に取扱ふ習慣は內鮮共に相違はない、殊に朝鮮では死體を大切に取扱ふ、墓地などを大切にすることは自分等の豫想以上である、死體を解剖に附することは病理及生理組織の研究上極めて重要な醫術の一部である。

世人が死體を解剖に附することを嫌忌するのは死者が自分より長老である場合には長老に對する敬愛から、弟妹子女である場合には憐憫の情から死者に刀を當てることを非常に心苦しく思ふ結果である、人情の自然、寔にその處である

然しながら解剖研究は一日も疎には出來ない、現在では非常に死體が拂底して研究にも事を缺く狀態である、中には奇特な方があつて十二死體の寄附を受けたこともあり學校當局としてはこの遺族の方に萬腔の謝意を捧げてゐるが醫師がメスを手にして死體に對する態度は敬虔と謹嚴な心情に滿ちてゐる、決して他の動物解剖などと同日の比ではない。

學校の施療患者でも行旅病者でも死亡の場合には所轄官廳で取扱はれるが死體取扱規定に依りて醫官の檢死後幾日間かは保存して置かなければならぬ事になつて居るし假埋葬するのが例である、原籍地に照會すると誰か迎ひに來るやうな事を言つてよこされるので待つてゐると其儘やつて來ない、そのうちに死體は腐爛して解剖の用に立たなくなつて了ふ、學校の施療患者中にも幾らも斯うした例があつた

兎に角斯う拂底では何うにもならないから止むを得なければ永登浦、大邱等の刑務所と連絡を取り死體を申受けるより他に道はないと思ふ、萬一府內に奇特な方があれば學校では喜んで申受け、解剖研究後は更に縫合し繃帶を卷いて假棺を調へ正規の通り合同墓地に埋葬し一室に合祀して永く祭祀を怠らず研究中致された功績にお酬ひする事になつてゐる」

觀菊御會 御取止め

本年の觀菊御會は御取止めに相成る旨三日式部職から正式發表があつた（東京電報）

馬鹿にならぬ 囚人の工作賃

年額百萬圓を突破 久留米絣が十萬反も出來る

朝鮮各地に散在する刑務所の受刑者總數は去る十月一日の現在調査が一萬二千五百七十五人となつて居る、此の內五百七十人程が女其他は全部男であるが、此の囚人達は病人を除けば全部夫々工作に從事し工賃と製品代の合計が今年などは百萬圓を突破しやうと云ふのだから囚人の仕事だとて決して馬鹿にされたものではない、試みに昨年度まで過去三年間の實績を見ると九年度五十九萬二千圓十年度七十四萬九千圓十一年度八十四萬四千圓で逐年可なり增加を示して居り各刑務所を通ずれば煉瓦土管作業の十七萬圓を筆頭として久留米絣の請負織賃十萬圓が之に次ぎ以下指物細工、洋服裁縫と云ふ順序となつて藁細工から天日鹽細工表具屋、狀袋貼りまで分數へると仕事の種類は無慮百餘種類の多きに達する中にも面白いのは久留米絣ですつかり染めあげた絲が內地から送られて後絲を纏め延べて織り上げるまでの操作は全部この刑務所で爲された上製品は再び產地に戻つてゆく、茲で今度こそ立派に包裝され商品として內地は勿論朝鮮にも移入されて來る譯だが刑務所の方では一反につき一圓總の織賃で一年十萬圓內外の工賃を擧げると云ふのだからつまり十萬反程の久留米絣は每年九州と朝鮮の間を往復する都合である

横濱の傷病者を 親しく御慰問

五日行啓の國母陛下

皇后陛下には五日午前東京驛御發御召列車に於て横濱に行啓大震火災の後を親しく御巡視の上罹災傷病者を御慰問遊ばされる由右に就き三條事務官は下調べの爲め二日横濱に出張した（東京電報）

澄宮樣の御寫眞

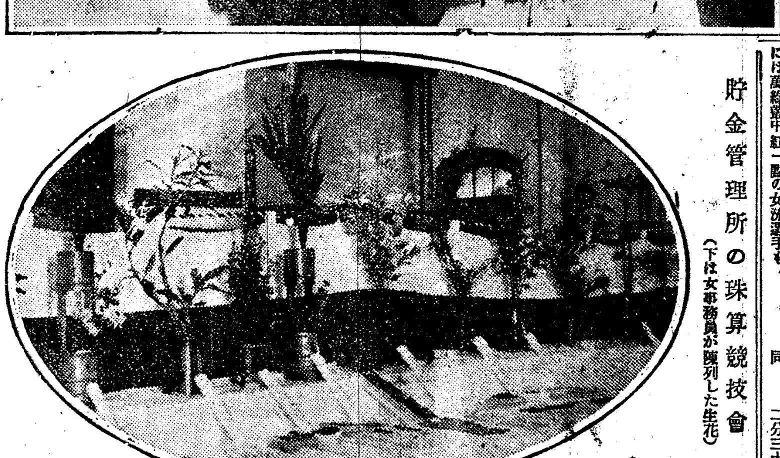
宮中紅葉山て御撮影

澄宮殿下には三日午前十時御參內紅葉山なる撮影所に於て震災後初めての御寫眞を御撮影遊ばされたが右の御寫眞は兩陛下、攝政宮殿下並に各皇族殿下に御分ちあらせられる由（東京電報）

沈沒潜水艦 全く浮揚

五日は船渠入

沈沒第二十六號潜水艦の引揚作業は非常に進捗し三日午後七時潜水艦の甲板水面に浮揚し散水排出に着手した、海底に沈下してから百二十四時間半の後即ち同七時三十分全く浮揚した、河野艦長は直に艦中電燈を携へ艦內に這入つて重要書類を引上げ午前零時全く自力を以て全部浮揚するに至り浮標に繫留四日は艦內の整理を行ひ五日吳工廠第一船渠に入渠調査することゝなつた（吳電報）



貯金管理所の珠算競技會（下は女事務員が陳列した生花）

第二十師團機動演習（秋山特派員發）

愈々假設敵を攻擊 永登浦平野砲聲に震ふ 五日は掉尾の拂曉戰

第廿師團秋季機動演習も三日長僧店附近に於ける拂曉戰を以て旅團對抗演習を終り同日午後六時より愈々菅野師團長自ら指揮官となつて行ふ最後の師團假設敵演習に入る、戰線は主として梧柳堂、永登浦の附近に展開する豫想であつて仁川港を中心に駐屯した第二十師團に對し三日午後六時菅野師團長は左の命令を下した

命令

一、本三日正午以來多數の敵兵永登浦南方附近一帶の高地に工事を爲しつゝあり九芝里及長承里附近には僅かに敵兵停止しあり

二、師團は明四日敵を攻擊する目的を以て永登浦附近に向ひ前進せんとす（以下略）

軍隊區分（省略）

假設敵

長歩兵中佐川邊重次郎▲歩兵二個大隊▲騎兵一個分隊▲野砲兵第二十六聯隊の一個中隊

四日午前六時仁川港を出發した第二十師團は京仁線鐵道線路に沿ふ本道を北進し其前衞部隊は朱安北方に少數の敵の部隊を驅逐し本隊を警戒しつゝ午前十一時其先頭は富平驛北端に到着した、一方長僧店北方長承里にある敵の一部隊を驅逐の任務を有する角田大佐の率ゆる右縱隊はこれ又敵を擊退しつゝ新川里より東北に向け永登浦の線に進出中である、第二十師團は四日夕までに永登浦及高尺里の線に進出せんと行動を持續しつゝあるも敵飛行機の活動の爲め作戰を妨げられ正午其前衞本隊は素砂驛に達した、戰況は四日夕より五日拂曉に掛け展開するもの▲如く永登浦平野はかくて戰雲漲り慘憺たる戰禍を蒙らんとして砲聲頻りに山野を震撼す（四日午後一時梧柳里に於て）

師團將卒着仁

第三十九、第四十旅團の將卒五千七百餘名は三日富川郡長僧店の拂曉戰を終へて仁川市內に宿泊したが各戶國旗を揭揚して之を迎へ市中は兵隊さんの來往で時ならぬお祭り氣分を漲らせた、幹部の宿所左の如し（仁川）

大島侍從武官一行 河野別莊 ▲師團司令部 高杉昇 ▲第三十九旅團司令部 ▲第四十旅團司令部 廣澤正次郎

五日は觀兵式

汝矣島ヶ原て擧行

師團假設敵演習は五日拂曉を以て終り演習に參加した各部隊は直に汝矣島に集合觀兵式に列する筈又飛行第六大隊の六機は此日空中で分列式を行ふ豫定である

火の出るやうな 珠算の爭覇戰

府內各方面の選手を網羅 滿場息を呑んで見物

光化門貯金管理所の年中行事の一つとして開催する珠算競技會は四日午前九時から遞信局樓上にだいて開催された、大廣間を二分し離席の周圍に來賓席を設け天井は萬國旗を飾つた會場には朝來多數の選手觀覽者が押寄せてゐる、參加選手は貯金管理所總務課庶務調査の三係、集計課から精算、會計、集計の三係、貯金課第一第二原簿その他各係から選出された錚々たる選手百八十名に總督府、遞信局、京畿道、京城府、專賣局、第二十師團その他の官廳、滿鐵京管局、鮮銀、殖銀、朝一、漢城、實業銀行、商業銀行等約二十會社銀行からの參加選手八十餘名、中には萬綠叢中紅一點の女流選手も混はり今や遲しと競技開始を待つ定刻管理所司會者より一場の挨拶あり五級者獨算競技に入り、滿場聲を殺し息を呑む中に算盤を彈く音のみ恰も岸邊に小波の寄するやうである、競技プロクラムの進行するにつれ接戰又接戰に優勝者の面はほのかに紅潮する、其度に選手席から嵐の樣な拍手が湧く午前中の競技成績は左の如くである

競技成績

（一）五級者傳票獨算競技
一等 久恒秋子（貯管查） 所要時間三分
二等 河村靜江（貯管二） 同 三分三十秒
三等 木寨優（貯管查） 同 三分三十五秒

（二）五級者傳票獨算競技
一等 森田幸雄（貯管查） 同 二分三十秒
二等 玉垣千代（貯管查） 同 二分五十秒
三等 南原弘（貯管查） 同 二分五十秒

（三）枚數計數傳票獨算競技
一等 今村キミヨ（貯管口） 同 一分二十秒
二等 牧野文子（貯管口） 同 一分五十秒
三等 石渡利子（貯管口） 同 二分五十秒

（四）傳票整理記帳算入競技
一等 金龍化（貯管一） 同 二分五十秒
二等 肥後ミヨ（貯管集） 同 二分三十五秒
三等 藤澤タツ（貯管口） 同 三分三十五秒

（五）二人聯合讀上算競技
一等 李龍男、趙泰明
二等 木寨優、吉浪正信

（六）四級者傳票獨算競技
一等 山下靜枝（貯管口） 同 二分四十五秒
二等 石野富士江（貯管二） 同 三分五秒
三等 國武チヱ（貯管查） 同 三分二十秒

（七）利子計算競技
一等 稲村岩次郎（貯管一）
二等 小林一男（貯管二）
三等 松野照子（貯管二）

（八）傳票三面算競技
一等 古賀ミツ（貯管查） 同 二分三十秒
二等 河原サト（貯管查） 同 二分四十秒
三等 志田千代子（貯管二） 同 三分

（九）傳票獨算讀上算混合競技
一等 山下靜枝（貯管口） 同 三分十五秒
二等 小林靜枝（貯管二） 同 三分二十秒
三等 大澤ミツ（貯管二） 同 三分四十秒

（一〇）三級者傳票獨算競技
一等 東田春子（貯管口） 同 二分十五秒
二等 慶德興（京城府） 同 二分二十五秒
三等 金子慶吉（京城局） 同 二分二十五秒

（一一）讀上算競技合格者
早川良雄（朝鮮銀行）木下好人（滿鐵京城局）山下靜枝（貯金管理所振替貯金口座係）久松君子（殖銀）

正午來賓は所長室にて午餐の饗應を受け零時半再び競技に入つた

眞劍になつた 婦人參政運動

大同團結の下に突進

婦人參政權は過般の衆議會に附せられたが何等問題とならず否決された爲此問題の爲め運動を續けて來つた婦人參政同盟は婦人團體と改稱し大同團結の下に突進すべく四日午後二時丸の內ビルデングの內に臨時總會を開き新に陣容を樹て直す事となり二日正午西川塚本、兒玉の三幹事は丸ビル內に事務所を開設したが今回を機會に婦人矯風會ともなるべく連絡を取る事となつた東京聯合婦人協會內にも婦人參政權の氣運が旺盛となつたから此問題も今後益々白熱化するだらうと（東京電報）

立敎と慶應

三日の野球戰

立敎對慶應野球戰は三田グラウンドに於て三日午後開始されたが二A對一で立敎の勝となつた（東京電報）

原敬氏逝いて三年

其の命日に長沙洞妙心寺で 嚴に行はれた追悼會

原敬氏逝いて三年、四日は其命日に相當するので岩手縣人會主催となり午後二時より府內長沙洞妙心寺で追悼會を執行した、正面には原敬氏の寫眞に『大慈寺院殿逸山仁敬大居士』と記した位牌を飾り供物をそなへ同縣人を始め在京の官民有志者五十餘名參列し後藤住職以下僧侶數名の懇ろなる讀經に次で弔詞を朗讀、燒香等があり同三時過ぎ滯りなく終了した因に此の日齋藤總督も參列する筈であつたが止むを得ぬ公務の爲め見合せ代理を派遣した

自由畫展 大繁昌

日曜日の三越

三越吳服店支店樓上で開催中の兒童自由畫展覽會は開催以來各小學生徒等の來觀多く果日盛況を呈してゐるが四日は恰も日曜日の事とて朝來府內各學校兒童の來觀多く各學校教師連も多數參觀し自校生徒の作品の前には何れも垣をなしてゐる、來觀中の某校長は語る

參考品としての大阪京都の小學兒童の自由畫を見ましたが殊に大阪等は色彩が濃厚で近く見ると餘りにアクドい感じがするが陳列して見るとずつと變つて來ます、尤も京城でクレヨンを使用し始めたのは極めて最近のことなので、之に反して東京では大正九年上京の砌既に色鉛筆が顧れ氣味であつたから從つてクレヨンの使用にも馴れてゐる譯である、構圖なり遠近なりの描寫上の約束は約束として純眞な兒童の目に映じたまゝの素直な感じ以外非常に新聞雜誌等の挿繪に影響されてゐることを見遁す譯に行かない。

請求事件

保險金一萬圓 原告側の勝訴

神戶市榮町四丁目澤田八重の東京京橋區南金六町中央生命保險株式會社取締役鮎川義介に對する保險金一萬圓請求事件は一審で會社側敗訴となつて控訴し大阪控訴院で審理中の處此の程控訴棄却の判決あり三日發表されたが其判決理由は原告八重の夫澤田久造が大正九年三月二十五日明石驛から二等車に乘車せんとし誤つて墜落轢死したので保險金一萬圓を會社に請求したものであるが會社側では被害者が常に列車に乘りつけてゐたが當日は泥醉して居て注意を缺き墜落後も救ひを求めなかつた爲め此の慘事を見た譯で泥醉に因る災害には保險金支拂の責任はないと云ふ保險契約に據つても支拂の義務はないと抗辯したが裁判所側では全く不慮の事變であるから保險金額の支拂義務ありと云ふのである

不景氣が生んだ、泥棒や詐欺

內地からドシ〳〵入込む 刑事連は不眠不休

內地の大震災から生じた不景氣は京城にも漸次波及して財物的犯罪が著しく增加した傾向がある是は府內各署の盜難屆を一瞥しても明かである、右に就き本町署の關渡司法主任は語る『當署の如きは盜難屆が每日少きは七八件より多きは十二三件に達して居るので何れも非常な繁忙を來して居ます犯罪の檢擧や豫防に腐心して居るが內地から流れ込んだ新手の犯人が多い爲目當も容易につかない、此の不景氣に寒さが加はるに隨ひ益々增加の傾向のあるは疑ひない處であるから一般家庭も大いに警戒して貰ひたい、當署では苦心して種々の方策を樹て之が檢擧に努力して居るが成績は餘り面白くない』

觀水洞の小火

三日午後十時四十分府內觀水洞一二番地支那人陳易堂方より失火したが常備消防隊の出動に依り即時消止めた原因は炊事場煙突の漏火よりと判明した

氣の抜けた 陸上競技

中等學校は 十一日擧行

朝鮮專門學校生徒競技聯盟主催朝鮮體育協會後援の第一回中等學校第二回專門學校陸上競技大會は折惡しく四日早朝より降出した秋雨に氣づかはれて居たが九時頃より晴れかゝつて來たので各學校團は大纛を先頭に手に〳〵應援旗をかざして入場したが十時頃より晴れて來たので競技役員學校委員連は此日の競技について協議したが專門學校側では『インターペアー』は絕對に認めない』中等學校側では『運動規則にもあれば認めて欲しい』と兩方自說を固持して讓らず遂に中等學校側では龍中が第一番に旗を捲いて引揚げ京商、鐵學、善正も亦續いて退場したので此日の中等學校の競技の分は中止して改めて十一日に擧行することになつて專門學校の分のみ十一時二十分より百米突豫選より始めたが氣の抜けた競技會であつた

在鮮中ハ公私共深甚ノ御懇情ヲ忝ウシ且ツ本日出發ノ際ハ態々御見送被下御厚情難有奉拜謝候此段乍略儀紙上ヲ以テ御禮申上候
十一月四日　松崎時勉

寫眞屋へ泥棒

府內本町二の九十番地洋品雜貨店雇人白南顯（三）は三日午後十一時半頃同九十番地大西寫眞館に忍入りシヤツ及ズボンを窃取して逃走中を本町署員に逮捕された

鮮人工夫の大亂鬪

負傷者十一名を出す

去る二十七日午前一時江原道平康郡縣內面下狀里の中央水利組合工事場で鮮人工夫五十名は突然拳銃棍棒其他の兇器を以て亂鬪し負傷者十一名を出したが原因は目下官憲の手にて取調べ中である

職權を濫用した

慶北義城郡財務主任梅津良雄（三）…る二十五日突然星州郡に轉任を命ぜられ二十六日…

た、事件の發覺は被害者たる義城郡酒造組合代表者尹源直（三）の告…

勘吾氏が在任中義城郡酒造組合を創立せしめ相當の成績を擧げ來つた後昨年九月一日金泉郡に轉任した跡に着任したものであ…

長の尹源直を說き事業の進展と共に一ヶ月二十五圓の息貸を仕拂ふ措置にては其の事業を遂行するには不便である…

したる上自己の獨斷にて組合事務所創立用の敷地を購入し且つ義城面東道洞居住大工職多田新九…

にも拘らず梅津は自ら大邱に出張して技生六名を日當十圓宛にて數…

市場の保證金二百圓を月二分の利子にて貸與し不當の利得を謀りた…

吳海模の判決

として懲役一年半の判決があつた（東京電報）

せきずい
腰・手足・脊骨縮み又はシビレ手足カツリ苦しきは腰痛り脊骨曲り步行さへ出來ず療効を得ざる方に對し服に効顯ある藥劑無料詳報す
兵庫縣明石郡林村　木本本家

總督府醫院特定御用
牛乳
御見舞に牛乳券が好適
平山牧場　京城東小門外　電話光化門一三三番

一、貳百五拾『キロボールトアンペアー』變電機（附屬品共）貳臺
右賣却ス詳細ハ當部會計課ニ間合セラレタシ
大正十二年十一月　日
海軍燃料廠平壤鑛業部

▲高尚優美な
內職有り
●至急願み度し
仕事は非常にきれいで都會も地方に居ても出來升老若男女誰にもスグ其日から始められる簡單な事ですが頗る趣味と實益に富む高尙な物で月收三四十圓から七八十圓になれば本業副業として有望な事業也震災以來品不足にて惱み此際に優待法を識し大多數の就業者を急募す希望者は二錢郵券添へ至急本會へ照會あれ
東京小石川區白山町　白山商會

大學病院お越の方は石城館へ　大學病院前　長電八十八
宿料改正大勉強　新築落成
診察入院手續は無料で致ます

京日案內
五號活字十五字詰九行一回壹圓五十錢匿名ハ壹回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

株券　金融　自九時至五時
日步安價取扱便宜に取扱申上候御照會次第御返信
明治町一ノ五〇　電話本局二一四〇番　竹下

讓店　所場　永樂町二丁目（中央市場入口角）目下盛業至急讓る希望者來談あれ
電話本局二〇〇九　丸大綿店

貸家　水標町好適場所商店向二階建新築家屋一家賃四十八圓より五十貳圓迄希望の方は左記へ來談あれ
本町二丁目　增田紙店　電話本局四二五番

店員　募集吳服商に經驗ある者二三名至急入用
京城本町三丁目若草町大通り　丸英吳服店　電話二二六六番

古本　●高價買入●是非御試驗を乞ふ●御報次第即刻參上仕る可く候
京城本町二丁目　群書堂

毛皮　なめし並に仕立
鳥獸剝製標本調製鳥類毛皮鳥毛貿易商　毛物買入
京城本町二　萬元商行　電話二〇六五番

女中　上女中入用　案人にて宜し
京城旭町二丁目　電本一二二　不知火旅館

電話　讓物あり
龍山京町十八番地　河合質店

募集　女髮結生徒數名三ヶ月速成美顔術及美裝術を教授す希望者は郵券封入左に御通知あれば規則書送附致します
京城本町四ノ二　京城女子美髮學會

電話　格安讓物あり擔保低利金融讓買共出合あり双方御申込被下度候
電本局二九ノ三番　明治町一ノ二三　柏屋商會

急讓　メリヤス雜貨店本町五丁目最も目抜の場所居拔の儘讓る權利金不要事情突發歸國の爲め至急談合ありたし
電話本局一四二四

特別欄

通信教授　バイオリン尺八
何人にもスグ上達する新發明讀譜くわしき規則書進呈（郵券注意）
福岡市中島七〇　大日本家庭音樂會

大阪仕入案內
商工業者の羅針盤　仕入商人の好伴侶
▶好評嘖々たる携帶用◀
第十六年十一月號出づ
大阪仕入案內　▲附汽車旅行案內　定價一部卅五錢　年六冊貳圓
大阪北久太郎町二　大阪仕入案內社　電船場一八五二番　振阪一四三六七番
●大阪物價新聞　毎月三回發行　一年分二圓七十錢

◎各種絹縫糸製造卸
名古屋市南辰巳町　中島商店

小說卸賣
◯▲不景氣知らずに安全第一の好副業は小說貸本です▲◯▲同業少き地は一層有望です。開業の好手も今です▲貸本店は樂で面白く婦人にでも出來る。新開業希望の方は郵券六錢送れ「確實に儲かる說明書」を呈す▲大阪市南區三休橋鰻谷南入
隆文館

保險金受領廣告
拙者共儀去月貳拾壹日龍山練兵町に於ける出火の際類燒仕候處太平火災海上保險株式會社は被保險者に對し取扱親切にして直ちに保險金の支拂をなし夫々受領仕候就ては同社が奈何に迅速にして且確實なる事證明廣告仕候也
拾壹月　日
龍山練兵町　永田材木店　增田商店　大木商店

山縣人に告く
來る十一月十一日（第二日曜日晴雨共）府內獎忠壇入口甘泉亭に於て午前十時より岡山縣人秋季大會開催餘興として會員の野外劇、大福引等あり家族同伴多數御出席を歡迎致します會費は會員の戶主一人分金壹圓當日御持參の事（御出席の諸賢は御携帶に及ばず模擬店の設備あり）新たに御加入の縣人は此際至急御申込み被下度候
京城黃金町二、鮮滿興業株式會社內　岡山縣人會　電話本局二三八二

ゆいくすり
切疵、腫物、ひゞ、あかぎれ、やけどの妙藥
大阪東區元町二　中井一馬堂製

りん病は消さ
急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ祕密に敎ゆ
名古屋市中區東川町　小栗作造

最新刊
大震大火遭難哀話　一、三〇
日本民法總論（上）　一、八〇
新恩給法釋義
現代支那研究
住宅問題と都市計畫
化學精義
京城　大阪屋號書店　電話本局六八四・二〇八六

綿糸、縫糸、毛糸　スコッチ　女子技藝材料各種
名古屋中區末廣町　糸彥合名會社　振替名古屋一〇〇五〇番

內科　小兒科　入院隨意
京城若草町大通り　今村醫院　院長　今村豐　電話一八三二番

日立モートル　京城　富田商會

天辰齒科醫院
東京齒科醫學士　天辰親夫　仁川本町三丁目

尺八指南　上田流　森田仙堂　黃金町一ノ一九四

內科小兒科　產婦人科　皮膚病花柳病
平壤壽町　金子病院　電話二四六番

財務主任の横領

公金横領、文書僞造、背任、瀆職罪

[illegible]總督府[illegible]四百三十餘圓に達し[illegible]當局に[illegible]於て取調べの結果餘罪として種々の犯跡が[illegible]した[illegible]は前司部財務主任伊藤

[illegible]も確實となり創立後約三ケ月の間に千六七百圓の利益を擧げて來たが梅津は自分が之を監督する職務にあるを奇貨として組合

[illegible]が評議員會で體よく謝絶されたので梅津は大に之を憤怒し評議員全部に辭表を提出せよと脅威

本年六月三日同事務所の新築落成式を擧行するに當り組合員側は最も[illegible]する

[illegible]大工多田鐵九が家屋建築の資金に窮し其金策方の依頼を受けたるを奇貨とし自己の保管にかゝる同事務所基本金中加藤勝太郎に轉貸したる事をも暴露したが猶餘罪ある見込みにて極力取調べ中(釜山)

金銀兩建取引景況

豫定の如く十一月一日から開始 今の處ではマダ金建取引が多い

【大邱】此の十日許り前から早くも京城間には大運動として金銀兩建取引賛否との輿論の電報が出て居つたが金銀兩建取引は關東廳取引所の特別取引人の三年越の問題で中には理士論とはチト無實だとか何とか難癖を附ける者があるが遂に伊集院長官の英斷で金銀兩建を採用する事となり去一日から取引が行はれたが其結果は大豆合計百十三車の内金建が八十七車で銀建が二十六車で銀建取引は遙く金建取引に及ばなかつたのは取引人氣が甚だ如何せん昨日迄金建取引に從事して來たものが急に銀建取引に變更せられたのであるから其手仕舞の爲めに斯の如き結果を示したもので行く行くは自然銀建取引に移り行くものと觀測せられて居る殊に支那人は自國の貨幣相場で而も關東廳取引所に於ける取引が公然行はれるのであるから其得意は眞に面上に現れて居る

大田菊花展覽會

【大田】大田菊花同好會支部主催の菊花展覽會は三十一日と一日の兩日支部倶樂部に於て開催した、出品點數は百數十點であつた、此の催しは最初永野轉歸區長が多大の援助を拂つて開催したもので現在では天長の佳節に於ける大田の年中行事の一つとなり盛になつたのであるが來年更に規模を擴張し大々的に開催せんとの計畫を立てゝ居る入賞者三等迄は左記の通りで本社より寄贈の銀メダル大盃一等に授與せられた因に審査方法は大物は入賞立以上小物は尺以下とした

▲大物 一等鈴木代吉子傳作二等風光同人二等鈴島同人三等糸櫻同人、同數島名田仙太郎、同永樂安齊源一

▲小物 一等鈴木石井喜三郎、二等龍立波名田仙太郎、三等龍立波今井壽友

▲懸崖 一等白鷺鈴木子傳作、二等霧の司丸山秀實、三等七寶殿鈴木子傳作

▲一輪立 一等矢破丸山秀實、二等大正森下角太郎、三等龍立波今井秀友

重要物産品評會

五郡聯合

【義城】慶北義城郡義城公立普通學校に於て義城、軍威、安東、青松、英陽五郡聯合重要物産品評會を五日より一週間開催道廳よりは知事代理として藤内務部長列席開會式に臨む筈だが其の内容を聞くに農産品、園藝品、蠶業品、畜産品、工藝品等を合せて三千二百點に達すべく審査長としては山本農務課長以下約四十名の審査員と共に去る二日より審査に從事中で七日中には全部の審査を終了すべく審査授與式は十日擧行の筈である餘興としては競馬、撃劍、教育品展覽會、文化及び衛生展覽會、赤十字社愛國婦人會衛生展覽會、酒造組合、白日場、商品陳列會其他の餘興ある由

商租の解決と警備の增設は

在滿鮮人保護の根本義

安東領事 西澤義徴氏談

【安東】最近在滿鮮人保護問題に就き滿洲各地領事館が其方法に就き極力腐心し其一便法として滿洲に於ける我警備機關の充實を唱導しつゝあるは周知の事實であるが右に就き近く關東廳事務官會議に列席すべき安東領事西澤義徴氏は語る

「在滿鮮人の保護政策に就ては今や外務省關東廳朝鮮總督府の各當局者が何れも苦心しつゝある問題であるが差當り之れが根本の急策としては先づ商租問題と警備機關の擴張であると思ふ、尤も商租問題の内商租問題は由來當局者が腐心の上數年に亘り折衝を重ねるも未だ解決に至らず尚ほ幾多研究の餘地を存するものと思はれるが後者の警備問題に就ては世間に云はれる如く最も緊要な施設であると思ふ、尤も滿洲一般に亘り果して必要を認めて居るや否やは先づ第一として當安東領事館内の如く對岸に朝鮮を控へ鮮人の移住去來頻繁を極め一面に於て恰も管内事務の大半は鮮人問題であると謂ひ得る當地方の如きは在來よりの諸問題に徴しても痛感し得るのである、一例を擧ぐれば上流方面に於ける日支彼我警備機關の優劣甚だしき結果は勢ひ支那地に於ける馬賊不逞團の跋扈となり移住鮮民は年中絶えず其生活を脅かされてあるのであつて我當局者が鮮人の保護取締の任を全ふせんとする結果は越境取締は國土侵害などゝ忌まはしき問題を惹起するに至るのである、之明かに支那側警備機關の不備なる結果に因るものであつて奥地移轉鮮人の多くは一日も早く我警備の擴張せられむことを希望し吾々も亦同感[illegible]問題を未然に防ぎ且鮮人保護の本來の意義を全ふする上に於て之が增設の急を叫ばざるを得ないのである」

晩秋の陽徳へ (5)

普通學校の生徒が愛妻を伴れて下宿

内地人の學校は寂寥々たり 小學校存置は一考を要する

平壌支局 小西生

陽徳新邑には木の香新しい家屋が點々と建てられた、中にも木造二階建といふ土地に比べて堂々とまで行かぬけれど相當なものが一軒ある、それは郡廳舍で陽徳郡内唯一の二階建建造物であると聞いては成程情ない氣がせぬでもないが。夫れ程に文化の程度が總てに於いて低いから又止むを得ぬ而もその郡廳の入口には同郡一般に農業組合、畜産組合、醸造組合、麻織組合、酒造組合の表札が並んで居るのはまだ宜いとして地方法院出張所、公立尋常小學校と云ふ表札迄一緒に掛けてあるのでは予も一寸魔胡付いた、前庭にはテニスのコートがありネットが張つてある、その傍らに海老茶の袴をつけた女給か生徒が遠くでは分らぬ位の二三人が居る外には人一人出入せぬ靜かさには閉口しても郡廳らしい氣分が見出せなかつた、郡廳を出て右に廻つて高燥な土地に普通學校がある、運動場の廣さと言ひ位置と言ひ申分のない學校で校長の服部鐵藏氏は種々と説明を加へて呉れた、校舍は二萬五千圓餘を以て昨年十月竣工して現在二百五十名の兒童を收容して居る、教學態度は逐年盛んにはなるが他郡に見るやうな激烈な進歩は見ぬ、女子の就學兒童等は至つて少いものです之も女教員が居れば今少しは增加するだらうと思ふが古來の風俗習慣から仲々吾々の思つてる樣に行きません、年齢も追々統一されて行きます只今既婚者は七十餘名で年長者は廿一歳と云ふのが一人か二人居るのみですと語るうちにも奇異に感じたのは普通學校に通學する爲めその生徒が自分の愛妻を伴れて下宿して居るのがあるとは内地生徒に聞かせたら話としか思はぬだらう。

九龍郵便局と相向ひに金融組合事務所がある、理事は大西裕氏で土地には無くてはならぬ人物ださうだ、共同購入の爲めや土地の發展には献身的に努力を惜まず從つて聲望も高い如才のない人物である、大正十年に當組合を設立したが民力民度共に本道最低の地であるから設立以來、業務經營、組合員養成等には勘からず苦難を感じましたが不斷の指導施設と漸次民度の向上に伴つて業務も比較的良好の域に進んで來ました、現在の組合員は七百五十六名で借入金は四萬三千圓に預金が五萬九千十二圓あります、貸付金は八萬六千二百九十九圓で資金や利子の回收は至極圓滑に行つて居ます資金の使途に就ては土地の改良購入、耕牛買入が最も多く次ぎは農業用建物修繕、新築等で少額ではあるが商業資金も副業資金も出て居ます、金融狀態は組合の爲めどんなにか利用もされて不自由も感ぜぬが特に當局に一考を煩はし度いのは内地人兒童の教育問題で私は一時學校組合廢止論を唱へた事もあります、僅な數を以て貧弱な内容を以て少數を作るより組合の負擔金を以て少しでも理想に近い學校所在地へ兒童を委託する方が兒童の前途の爲めにどれ丈け宜いか知れぬと云ふのが當時の自分の意見でありました、然し親子の恩愛や其他の事情で之が行はれぬのは遺憾であります

慶北の傳染病

【大邱】去る十月中に於ける慶尚北道内の傳染病發生數を聞くに赤痢九名、一月以來の累計六十三名内死亡十四名、腸窒扶斯十六名同上四十九名死亡三十六名、パラチブス同月中發生なく累計二十五名内死亡二名、猩紅熱一名累計四十名内死亡十一名、ヂフテリヤ一名累計十四名死亡五名、痘瘡發生なく累計二十三名内死亡四名、發疹チブス發生なく累計一名死亡なしと

入港は延着 出帆は時間勵行

乘客船を見て恨む

【城津】元山清津間の連絡船である朝鮮郵船咸鏡丸の城津港寄港定期時間は北行午前一時入港同二時出港南行は午前四時入港同五時出港となつて居るが同船は殆ど速力遲き爲め近來は殆ど遲れ勝ちで定期に入港せぬ事度々あり然かも出港は定期時間より少しも待たず爲め折角連絡船に乘らんとして二三日待つて居た客も乘遲れる事度々あり去る二十九日の如きも定期より三十分も遲れて入港せるにもかゝわらず出港時間を少しも待たず爲に本船のそば迄いつた客も乘せずして出帆した爲め乘船客三十餘名は乘遲れて恨めし相に船を眺めて居た會社も多少の犠牲ははらいもう少し快速力の船を廻して地方民の便利を計つてもらいたいと一般から希望されて居る

教習巡査の交代

慶北

【慶北】慶北警察官講習所に於て講習中の巡査三十四名に去る三十日卒業式を擧行し大邱署八名慶州、醴泉署に各三名浦項、義城、金泉各署に各二名其餘の各署に一名宛を配置したが其代りに新募集の教習生四十名を五日より收容して更に教習を開始したり

清州金組臨時總會

【清州】清州金融組合臨時總會は三日午後二時より聯合會事務所に於て開會當日の議案は組合長及び監事一名の補缺選擧并に組合長副勞金支給及組合長手當支給の件にて組合長には前田平太氏監事には宮野音治郎氏多數を以て當選就任した

八割一分の好成績

平壌署の犯罪檢擧

一月以來のレコードを造る

【平壌】平壌警察署に於ける十月中の犯罪檢擧成績は事故發生に對し八割一分といふ好成績を收め本年一月以降の記録を作つた、その檢擧した犯罪の最も多數を占めたのは矢張り窃盜の百四十一次は横領四十九詐欺十九放火五及び賭博十八其他十六件計二百六十八件で此外即決事件で罰金科料に附せられたものが百八十件あり合計四百四十八件であつた

修養團支部設置

忠北

槐山にては五日修養團支部を設け之が發會式を擧行し修養團本部より理事牧野秀氏を派遣の筈(忠州)

評議員改選延期

鮮人

學校の大邱學校評議員の任期は十二月中旬頃なりしも來年度豫算編成上に支障あるべきを顧慮し總督府令第十三號に依り其改選期を來大正十三年三月末日迄延期せられたるを以て現在の評議員の任期は自然夫れ迄繰延べられる事となつた(大邱)

文廟常議員改選

大田郡

大田郡では二日午前十時より文廟常議員の選擧を施行し午後三時終了したるが開票の結果左の十名當選した(大田)

任鳳彬、南熙斗、朴宣煥、李鳳榮、任直淳、宋毅大、宋憲[illegible]、任昌淳、鄭錫永、宋錫圭、

會計檢査打合

清水本府會計檢査官は二日寺洞に出張三日平壌府に於て會計事務の打合せをした(平壌)

篤志愛婦協議會

愛國婦人會仁川委員部及び篤志看護婦人會では委員仁川府内務課長宮坂郁郎氏が今度高陽郡へ轉勤に付き記念品を贈る事とし五日午後七時から仁川府廳樓上に於て協議會を開催すと(仁川)

山北普校落成式

慶北

慶北慶山郡山北公立普通學校の落成式と開校を兼ね來る六日午前十時より擧行同郡山北面公立普通學校の落成式は七日午前十時より擧行何れも知事代理として慶北學務課より出席すべしと(大邱)

小野憲兵隊長巡視

【新義州】平壌憲兵隊長小野貞三中佐は管内視察の爲め滿浦鎭江上流各地を視察二日新義州着三日新義州分隊の事務視察を行ひ引續き久留島分隊長の案内で各官廳を訪問新任挨拶をなしたが因に中佐は客月十二日平壌出發定州を經て江界方面に向ひ中江鎭にては初雪に逢ひ氣候の甚だしき相違を感じ一日折柄の降雪を冒し江增水に乘じ昌城を船で下航二日夕新義州に安着したものである尚中佐の談に依ると三人五人位が一團となつた不逞漢が横行し依然絶らず沿道に跳梁し途中頻く其被害を耳にしたから實に厄介な問題何等かの對策は講ぜなければなるまいと

地方集會

▲新義州土地公賣 新義州府廳では五日午後一時から老松町の埋立地(住宅地)を公賣に附する筈である(新義州)

▲服裝改良講演會【新義州】實施道地方課囑託魚住滿耶氏は二日午後一時から新義州小學校に於て府廳並に婦人會の主催で服裝改良講演を行つたが右は洋服の整理法及び洗濯法並に男女子供の洋服手縫の手ほどきなどで頗る有益なものであつた

▲野手廠長招宴【新義州】營林廠長野手耐氏は弓術にかけては頗る堂に入つたもので常に平安神社境内弓場で斯道奬勵に貢献しつゝあつたが二日夜岡本消防組頭櫻田神官等十數名の弓友を官邸に招待酒宴を催し斯界の懇合をなした

地方人事

▲西澤義徴氏(安東領事)關東廳事務官會議出席の爲め七日起旅歸途奉天に立寄り引續き廿日より京城にて開催の在滿領事會議へ出席の筈(安東)

▲朴忠北知事 丹陽畜産品評會開催に就き官房主事並に活動寫眞班を伴ひ三日臨席、歸途梅浦普通學校開校式に臨場した(清州)

▲錦織足喜代氏(新義州府尹)一日義州へ生田知事訪問道廳舍移轉問題に就いて協議の上即日歸任(新義州)

戀の道行

相手は人妻

[illegible]十二日管五本木を携へて荒川附近を徘徊してゐた慶尚南道生れ果物商[illegible](こ)に對し三日[illegible]締法違[illegible]一昨夜兩人共同[illegible]を出奔し[illegible]聘となり目下當官界の大醜聞となつてゐる(鎭南浦)

大田案内

朝鮮の銘酒 花 大田春日町一丁目 ますや酒店 長電話二六七番

大田名物 南鮮 りんごカステラ 朝鮮大田 中田堂 電話一七九番

大田春日町一丁目 相浦式ビタミンパン 製造元 京愛商會 長電話三一七番

純白寒水石 石灰 生石灰 大田春日町一丁目 大田石灰製造所 振替京城八二六番

土木建築請負業 大田春日町一丁目 須々木權次郎 電話二二六番

大田本町一丁目 一般診療に應ず 院主 和智 和智醫院 長電話二一一番

大田本町一丁目 西原自轉車店 長電話三五四番

大田本町二丁目 雜貨移入卸商 帝國生命保險株式會社代理店 帝國火災保險株式會社代理店 箕浦商店 長電話五二番

一般診療に應ず 大田鐵道病院 電話 局内内科十四番 外科十一番 公衆長四十九番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 一三三七番

京釜線大田春日町一 歐米舶來雜貨 諸季節物 全部品揃 丸友洋品店 電話一四九番

教育用品 圖書 標本 模型 理化學器械 運動遊戯用品 其他各種教材品 朝鮮各學校諸官廳御用達 斯文堂教育品店 電話長三二 振替京城二六五九番

京釜線大田本町一 三枝藥舖 長電話一五六番 振替京城六二五五番

演藝案内

毎日晝夜 特約 大正館 ●松竹キネマ大阪撮影 ▲實寫 日本アルプス縱斷 全三巻 ▲解説 桂旭天 ●ゴールド、ウヰン社提供 ▲正喜劇『君を思へば』 全六巻 ▲コーリン ムーア主演 ▲解説 髙宮敬一郎 ●松竹キネマ超特作大映畫 新時代劇『島の女』 全三巻 ▲川田芳子主演 ▲解説 下田嘲風 ●メトロ社大映畫 大活劇 北海の秘密 全六巻 アリスフーク主演 ▲解説 松本旭童 桂旭天

京城本町七丁目 電話五九七番 直營 喜樂館 當る三十一日より特別大提供 ●活劇 ゴタク サネホテル 二巻 ▲京都派 尾上松之助大猛演傑作 鬼小島彌太郎 五巻 ▲超人チャールス ハッチソン猛演 最終 豪傑ハッチ 四巻 ▲向島超特作精緒活劇映畫 水郷情話 霧の港 五巻 ○港の娘お葉…澤村春子嬢 ○船乘勝次…森英治郎氏 ○老水夫仙吉…山本嘉一氏

毎日晝夜 直營 黄金館 當る三十日より ゴールドウヰン大映畫 實寫 曲藝のいろいろ 全一巻 マーメイド 人情劇 妻を疎ずる勿れ 全六巻 ワーナーブラザーズ特作品 大活劇 死の渦巻 第四回 全二巻 松竹キネマ特作映畫 指揮者 髙田耕平 現代劇 大東京の丑満時 栗島澄子、高尾光子主演

マキノ映畫 毎日晝夜 當る十月三十日より 中央館 ●ユニバサル映畫 喜劇 ブルくハム公 全一巻 ●マキノキネマ特作 現代劇 浮浪者 全五巻 ▲大連續 大魔王 十、十一篇 四巻上場 ▲大阪朝日新聞連載小説 マキノ超特作 大悲劇 白縫物語 全七巻

明治町 電話二六〇 浪花館 英天風一行 朝日紙上に連載され絶對の好評を博せる白鳥物語…愈々吾がマキノキネマに依つて映畫化されたり 新婚旅行 エベリンとハム 指揮 奈良眞養

龍山 開盛座 當る十一月五日より開演 新派劇 フクベ會一行 初日藝題 菊池幽芳氏の作 家庭悲劇 月魄 全五場 二番目 子はかすがひ 全三場 毎日午後六時開演

ツバメ印レコード オリエントレコード 和洋樂器及蓄音器 朝鮮音樂の初歩は1.2.3.より 樂器の御用に電話光化門123番にドレミ 京城鐘路大通り(鐘路警察署前) ヤマ樂器店 振替京城一〇七五六

登錄商標 ゑみ櫻 醸造元 大邱府東雲町 棟居酒店 振替京城八七七〇番

山邑酒造株式會社京城支店 電話本局 八一三 四四八 五〇 九四七番 サクラ正宗

大田案内

衛生化學工業用藥品 寫眞材料 ペイント及各塗料 大田春日町一丁目 東亞藥房 長電話二五番 振替京城一〇三三番

ビタミンクラッカー 製造元 大田春日町一丁目 遠藤商會 電話三一六番 振替京城一九四八一番

大田驛前 時計眼鏡寶石貴金屬 長製作 國崎時計店 長電話一〇〇番 振替京城五〇〇九番 日本蓄音器商會專賣店

京釜線大田本町一 和洋家具 建具類 貨物運送 委託賣買 南鮮商會 大田共同組 長電話一七七番

京釜線大田本町 久納洋服店 長電話二〇番

忠南大田春日町 發動機 專門 冢鐵工所 淺野セメント株式會社特約店 長電話一一六番

珍菓 鶴の子 忠南名産 忠南大田驛前通 [illegible]

大田春日町一 和洋料理 御貸席 富士家 長電話五七番

忠南大田春日町 醤油 森繁醸造場 長電話二二四番

大田驛前 東京生そば 仕出し 和洋料理 東庵 長電話一〇二番

大田春日町 瀧川銃砲店 大田支店 長電話二二五番 振替京城一七九二番 ラーヂー、ケント自轉車特約店

大田春日町一 林醫院 電話三四六番

价川輕便鐵道 大正十二年七月一日改正

下り 列車番號	一	三	五	七
新安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
聖興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗明里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
泉洞着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上り 列車番號	二	四	六	八
泉洞發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗明里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
聖興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州着	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮平安南道价川郡見龍里 价川輕便鐵道

大いに威張つて御愛用下さい 内地酒に變らぬ處に 銘酒朝の花の特色が現はれてゐます 醸造元 朝鮮論山 朝鮮酒造株式會社 京城出張所 京城黄金町三丁目 電話本局二一九七番 販賣店…各地信用ある店に在り

創業明治二十八年 各時計卸商 貴金屬製作卸 京城黄金町二丁目 喜多金光堂

優等清酒 和の松 ワカマツ 一升瓶詰 一分 朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場 電話長一〇三七番

正しき補血強壯增進劑 ブルトーゼ 虛弱者の強健化と 健康者の精力增進

三大特長 一、芳香美味良藥にして口に快し。 二、絶對に胃腸を害せず食慾增進す。 三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥す。 故に貧血諸病、病後の衰弱、虛弱者、神經衰弱、妊婦、産後、授乳母、身神過勞、虛弱兒童等に適し無病の者は榮養を增し精力を强くす。

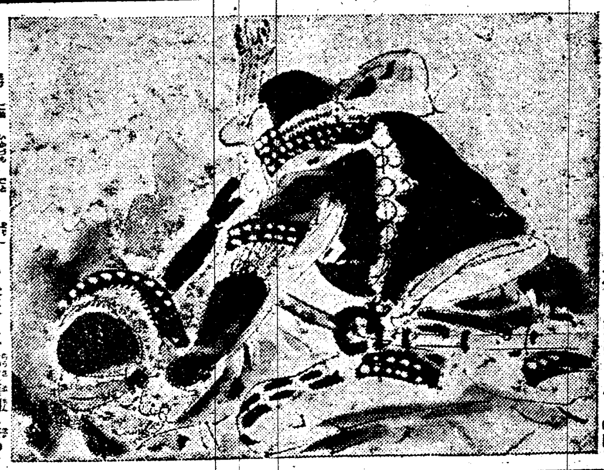
種類及賣價 補血強壯增進劑 單味ブルトーゼ 神經性疾患特效劑 アルゼンブルトーゼ 腺病質特效劑 ヨードブルトーゼ 健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ 呼吸器系疾患特效劑 グアヤコールブルトーゼ 説明書進呈

賣捌 各地藥店にあり 本舖 大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店 京城府本町 藤澤友吉京城支店 代理店 高井商店

通俗太閤記
二百八十五回
松林伯知講演
加藤由太郎速記

野戰は叶はず辨慶の鼻天狗の脇腹から射貫く、二百と云はず竄天坊も此處に討死をいたした、龍敬寺兵衛、黑坂中守始めとして追々德川家康の本陣迄て乘込み來る、本陣附近に備へたる本多、酒井、石川、大須賀の勝軍勢は必死となります、それがため朝倉勢の諸勝追々と德川の陣營へ來つて討ち死をする、眞柄十郎左衛門は中にも最も勇敢にて人數三千を率いて進んで參つたが、最早人數も散りはぐれ、敵のために取圍まれ或は討たれ殘々として今は四五百騎となり、血塗れとなつて家康を討たんと血眼で探して居る 十『家康公に見參仕らん、德川氏は何處にありや

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番



……』と叫ぶ聲は雷の如く、折こそあれ卯の花縅の鎧を着て籐の兜を戴き、鞍を蹴り立つて槍を捻つて現はれ出でたる一人 式『吾こそは德川旗本に其名高き匂坂式部、北國に名を得たる眞柄殿十郎左衛門殿に見參なさん』十『オヽ能くも名乘つて參り玉ふた、飛んで火に入る夏の蟲、自ら急ぐ冥土の旅、此の世の引導渡し與れる』と躍り掛つてサクーリ突つ向ふより打下ろす、槍を取つて匂坂式部『心得たり』と受止めたが眞柄の膂力が非凡故忽ち刃口に斬付けられて馬に堪らずドウと落ち血塗れになつて相果てた、弟の匂坂五郎次郎三尺八寸の太刀を翳して進み來り 五『兄の敵覺悟いたせ、眞柄十郎左衛門』十『推倒なり』とピシリ太刀を持つて受け止め、一聲鋭く打ち下ろす、パッと受け止めたのが大力無双なれば五郎次郎の太

京城明治町一丁目 佐々木 胃腸病院 入院隨意 電話本一六五九番

刀の鍔際から折れた、其拍子に切先が五郎次郎の耳を斬付けたから馬に堪らず大地へ落ちた、其弟の匂坂六郎次郎十文字の槍を取つて 六『兄の敵……』と突掛つて來た 十『何の……』と太刀を取伸べて匂坂六郎次郎の槍を受け止め、玆に十二三合と云ふもの負けず劣らず得物を合はして居りましたが十郎左衛門斯る少年に何時まで關つて居らるべきと一聲焦つて打下ろす太刀、どうした機會か馬の鬣に斬付けた、馬は驚いて一聲嘶くと前足で立つたから六郎次郎仰向けに落馬に及ぶ、既に六郎次郎も危かりし處を匂坂の家來數人さけさせじと四方から阻むれ共これは及びも付かぬことで、嗟阻む

京城旭町一丁目 原河寫眞館 電本局二九八一番

といふだけに十郎左衛門に斬つて掛らうと云ふ勇氣はない、其内に六郎次郎起上がつて再び槍を取直して眞柄に突いて掛らうとした、すると突然横合から 〇『アイヤ暫らく待てッ……』眞柄十郎左衛門振返ると金星の前立打つたる兜を

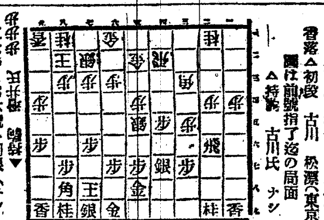
高級京染(見本鑑賞染價至廉) みのや 呉服京染店 京城本町四 電話本局一四六二番

戴き血塗れの槍を引提げ、馬を驅つて乘込んで參りました武者振は、何れ一方の大將株 〇『ヤア吾は德川四天王の一人本多平八郎忠勝、見參仕らん』とある、莞爾笑つた十郎左衛門が 十『オウ望む敵にこそ、イザ』とばかり上中下段と打合つたが十郎左衛門如何に豪傑なりと雖も數刻の戰ひに疲れて居ります、到頭本多平八郎のために突立てられ肩口を突かれて夫へ匂坂式部が乘り掛つて本多平八郎組伏せて眞柄十郎左衛門直澄の首級を上げて 忠『アイヤ、六郎次郎殿、お兄上匂坂式部殿は討たれ玉ひ、其次の兄君匂坂五郎次郎殿は耳に斬り付けられて重傷である、然しこれは手當をすれば御全快にならう、貴身は御怪我のないのは幸ひ、その首級は足下に進ぜるから御本陣にお持ちあり、眞柄十郎左衛門殿を御自分で討取つたと御披露なさい、君からは相當の恩賞もござらう 六『イエ、何うもいたしまして、夫れでは貴郎の功を奪ふに似て……卑怯君を欺くは甚だ心苦しうございます 忠『ヤ、御身に取れば先祖ながら御若年のこと故眞柄十郎左衛門を討取つたとあれば大功でござる、此の忠勝彼を討つたればとて差したる手柄にも相成らぬ』

全村悉く 肺ヂストマ患家
慶北榮州郡の二洞

【大邱】慶尚北道衛生課は郡部に於ける肺ヂストマ病の發生地に就き部落民の略痰を採集して肺ヂストマの保卵者を調査中であつたが最も保卵者の多い處は榮州郡面大村洞の二ヶ洞であつた、大邱慈惠醫院の今村醫員、衛生課の岡屋員が實地調査の結果榮州郡佐洞は七百〇二名の内保卵者百八十一名其比例は二五、八パーセント大村洞は四百九十人中保卵者が九十六名あり其比例は一九、六パーセントで全洞一戸として保卵者を有せぬ家はなく或家庭の如きは全家擧つてかの恐るべき肺ヂストマ患者である事が證せられた相である

將棋新手合 (三)
於東京府下小石熱海樓 前田孝次郎三段披露會
▲三段 堀井 武雄(東京)
香落△初段 古川 松源(東京)
圖は前號指了迄の局面
△持駒 古川氏 ナシ



堀井 古川 (續譜)▼
△五六步▲四六銀△同銀(チ)▲同銀(リ)△同飛▲八八角△同銀▲二八角△四四步▲四五步△二六飛▲一九角△二四飛▲二二步△四三銀▲同金△同步▲同飛 (以下次號)

瀨呂木七段講評
△(チ)同銀は面白からず五五步四七步なる同金五五角同角同步二四飛にて充分なり
▲(リ)同銀は惡し二五步同飛四六銀二一飛なる八八角同銀五五步にて優勢なり

曆
十一月六日 舊曆(九月二十八日) 火曜
▲五黃▲暗劍無シ▲火曜
▲癸未▲赤口▲收▲尾宿

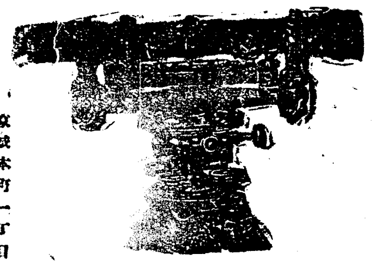
▼五黃▲動き迷ひの生ずる日外に出て損內に守つて安全南と西が吉
▼六白▲目上の人に從つて存外の福運を授かる開業大吉坤と艮が吉
▼七赤▲目出度い事の續く日思ひ切つて進んで待人來る坤と艮が吉
▼八白▲何事も內輪に行つて利益いては概ね損を招く南と西乾が吉
▼九紫▲順調の日ではあるが調子に乘り過ぎると損する東と巽が吉
▼一白▲求職縁談金談商內其他大概は骨折り損に終る日乾と西が吉
▼二黑▲努つて幸運の日正しい事に努めて益々大利南と乾と西が吉
▼三碧▲外見はよくても內實は苦しい欺され易い日北と南と巽が吉
▼四綠▲矢鱈に進むと意外な失敗を招く辛抱が第一が北と南と東吉

廣東政府鑛山賣却
[illegible]

株式內氣配
大新益々好勢
[illegible]時仲買店に入つた情報に依ると東京市場[illegible]五月から立會開始になるので東京高の氣構へと米綿高に樂綿樂觀を賄として大阪其の他の有[illegible]があり地方筋の買込みたる分散も頗る多く地場有力者其他の中にも安心して買擴つて居た者も可成多いのであるから之れが反動も亦大[illegible]を以て强氣の氣構へつゝある八二三圓の出現は多くの可能性を有するものと見られるのである殊に[illegible]があり更に今回の奔騰を見るに及んで其伸張力が那邊まで及ぶか殆んど見[illegible]返して來たのである丈に歐派もまだ崩れるにも崩れられない有様で[illegible]あるから相場は[illegible]て結局一般的の活況を呈する迄は押目と云ふ程の押目は見せないだらうとの觀測が强氣の間には[illegible]

[illegible]二三五一八、發送貨物噸數三三六〇噸、到着貨物噸數二三五七八噸、[illegible]

拳銃强盜逮捕
[illegible]

測量諸機械

在庫豐富
京城本町一丁目 篠崎商店 電話本局六四八 二三〇三番 振替口座京城一一五四番

資本金 壹億五千萬圓
本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎
副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店
支店長 影山省二
電話長本局 五八番 一九五番 振替口座京城一二三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候

時計と寫眞機
株式會社 大澤商會京城支店
京城本町壹丁目 電本二六二番 三九番 振替貯金口座京城二三〇四八〇
活動寫眞機 幻燈機 各種材料
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器

內科 胃腸病科
診察 夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目 電話【本局三九〇番 二五九〇番】

各種獵銃及獵具類
(カタログ呈送)
鷄林商事株式會社銃砲部
平壤大和町七番地 長電話三八番

キジキジ(氣丈夫)
キジようぶなは旅行よ仁丹

資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
京城府南大門通三丁目九十番地 電話(長)一一・一八〇・一八八 振替貯金京城一一番
支配人 永井 啓

りん病・ばい毒 請合藥
定價 各種 參圓 四圓
百圓進呈
本劑りん病藥の主藥は治療劑として、ばい毒藥の主藥は、純內服藥として世界醫藥學上第一有効と認められつゝあり且內務省衞生試驗所が檢査證明せられ 帝國醫科大學病院等に於て實驗配劑せらる若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
●あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。
●花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
●本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元 關西・大阪三休橋北詰 電話船場一六一一四番二三四〇番 關東・東京日本橋通四 電話本局一〇七七番三三八四番
有田ドラッグ專賣所
●朝鮮 京城 南大門外 黃金町電車通 鐘路四丁目交叉点 龍山練兵町 仁川宮町二 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 開城水町 大邱弓町 甘浦港町 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營面 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町
にせドラッグあり有田ドラッグ

酒葡萄豐滋味美
赤玉ポートワイン

367

大阪商船出帆
仁川出帆
●大阪行(群山木浦經由)
◎天智丸 十一月 日午後三時出
◎宮島丸 十一月 日午後三時出
◎大信丸 十一月 日午後三時出
●南浦安東縣行
△東晃丸 十一月 日午後三時出
△第七原田丸 十一月 日午後三時出

元山出帆
●城津清津行 新高丸 十一月 日午後五時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 臺北丸 十一月 日午後四時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行(但し〇印は青島寄港)
湖北丸 十一月 日午前三時出
盛京丸 十一月 日午後二時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月二回●豪洲行毎月一回●南米行一年十回●孟買行毎月二回●北米行毎月一回●南洋行同一回 ◎印一等御斷 △印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五
京城內國通運會社支店 電話七〇〇番
切符發賣取扱所 仁川京城通り盛旅館 電話二六番
事務仲次 仁川本町慶田組 電二八四番
荷捌 仁川港町慶田組 電話四二三番

三菱商事 船舶部 仁川出入
尾道阪神行 往帆
長浦丸 十一月 日入 十一月 日出
三瓶山丸 十一月 日入 十一月 日出
大黑山丸 十一月 日入 十一月 日出
鎭南浦行
長浦丸 十一月 日入 十一月 日出
三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一八〇番

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 京城光化門 電話長 一八四 一八五 一八六 一八七番
○釜山支店 佐藤町 電一八四番
●元山支店 海岸通 電二〇番
●仁川出張所 海岸町 電三五二番
●京城代理店 蓬萊町 電話一二七〇番

●元山代理店 吉田運輸會社
淸津丸 十一月六日 大阪行
會寧丸 十一月六日 下關行
新羅丸 毎日 金剛山遊覽 元山長箭間
雄基丸 十一月七日 江原道行
立神丸 十一月十六日 敦賀行
平壤丸 十一月七日 淸津直行
咸鏡丸 十一月九日 淸津行
京畿丸 十一月六日 雄基行
釜山丸 十一月十一日 浦鹽行

○釜山代理店 大池廻漕部
昌福丸 十一月六日 橫濱行
新義州丸 十一月十二日 大阪行
會寧丸 十一月九日 下關行
ひよりり丸 十一月廿一日 鎭南浦行
會寧丸 十一月十四日 北鮮行
釜山丸 十一月九日 浦鹽行
京城丸 十一月十一日 鬱陵島行
鏡城丸 十一月七日 江原道行
濟州丸 十一月八日 濟州島行
昌原丸 十一月七日 木浦行

○木浦代理店 商船合名會社
櫻島丸 十一月十五日 橫濱行
新義州丸 十一月十日 大阪行
昌原丸 十一月八日 釜山行
慶興丸 十一月七日 濟州島行
公州丸 十一月十一日 多島海行
全州丸 十一月七日 仁川行
ひよりり丸 十一月廿二日 鎭南浦行
江原丸 十一月七日 濟島大連行

○仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 十一月十三日 橫濱行
新義州丸 十一月八日 大阪行
ひよりり丸 十一月廿五日 鎭南浦行
全州丸 十一月十二日 木浦行
濟州丸 毎隔日 海州行
盈德丸 十一月十日 鎭南浦行
江原丸 十一月十二日 濟島芝罘大連行
平安丸 十一月十五日 安東大連青島行

稻葉醫院 平壤本町 電話七〇九番

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）

本紙　每朝夕刊發行　定價　一箇月　廣告料
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門　振替京城三〇〇番

支那統治の將來（四）

統治者は列國共同統治を說くものあるも、共同統治の弊は其久しく一致を保ち難いことゝ、支那人を彈壓するに足るべき强い武力の發揮に適しない點にある。故に列國と支那との關係は北清事變以來、旣に行はれ來れる所の共同監視を維持するを以て足れりとしなければならない。其の監視は主として財政問題に基き且世界市場たる支那の秩序維持を主眼としなければならない。而して支那が帝政に復歸すべきか、又は共和政體に安定すべきかは、列國の關する所でない。古來一國亡びて新しい國朝の興るまでには必ず數十年に亘る亂世若しくは半亂世の中間期あるは、數の免れざる所であつて、現在支那は卽ち其の過渡期に在るものである。

故に一九一一年革命勃發以來旣に十二年を過ぎ國情尙ほ安定するを得ないのは怪むに足らない、誠に歷史に依れば數十年間の亂世あるを期すべきであるが、二十世紀の今日に於ける悠長の注文には應ずべくも無い、此上更に數年かを費して始めて支那改造の基礎成るべしとせば餘裕は其數年かを假すに、否なるを得ない。但支那を一擧にして近世的文明社會に改造し得べきかは素より疑問である。民國としても新國としても堅固なる組織ある國家を造成するには今の支那は餘りに多人數に於ける假數及國體の要素を缺いて居る、然も第二の埃及又は印度となつて一國又は數國の統治の下に晏如たらんには餘りに氣概あり餘りに愛國心に富んで居る。故に列國の支那に對する態度は雄篇過らず必要なる監視の下に自由に支那人をして其統治問題を解決せしめなければならない。

大ぎに支那の南北分立に就て少しく觀察しやう。予輩の觀察を以てすれば今後如何なる大人物支那に出現するとも南北の統一を實現せんことは容易の事では無いのである。抑も南方と北方との間には著しい人情の相違があり、若しも南支那を以て南伊太利に比したならば、北支那は北伊太利に比すべきである。一方は智謀縱橫の人を出し一方は質樸朴訥の人を出してゐる。蓋し是前段既に指摘したやうに、北方は主として古來强大なる蠻族の雜居して幾度か民族の血液を更新したのに職由してゐる、此人情の相違は支那統治に影響する所少しとせない。北方は保守的で政治上には帝政に傾き易く南方は進步的で共和政の贊成者が多い、宗社黨の如き主として北支那に其根據を有するは清朝が北京方面に起り凡數百年間都を北京に置いたのに因るであらうが、亦北方人情の比較的雜牌なるに因ること論を待たない、然れば北方と南方とは統治上分離し易く、事實上古來幾度か分離したのである。三國時代然り、南北朝時代然り、晉宋、南方に割居した時代然り。然れども支那の地勢は到底永久に分治を許さず、揚子江の一流は古來天塹の稱あつて自然の境界たるの觀をなしたことがないではないが、交通自在の今日に於ては素より論ずるに足らない、寧ろ長江流域の大平地は東西南北よりする人民物資の集散地であつて支那統一の媒介とこそなれ分離の原因とはならない。蓋し長江が支那南北を分離すべからざるは恰もミシシッピ河が米國の東西を分離しないと同樣である。假令一時斯かる現象を見るとしても竟に永續するの望みなしと謂はねばならない。

國民精神の作興

文部省社會教育課長　乘杉嘉壽

震災後應急の救濟としては食料の供給や衣服の配給や住居の建設さては傷病者救護等何れも大切なる事であるがこれら物質的の救護が一段落を見るに至ると罹災者並に一般國民の指導を如何にすべきやが問題とならなければならぬ即ち震災後に於ける國民精神の緊張作興は今後の最重要な問題であるから爲政者教育家實業家苟くも社會の指導者たる具眼の士は旣に此方面に着眼し何等か施すところがなくてはならぬ然して國民的精神の未墾地開拓の計畫は主として社會教育の事業に屬し吾人と共に宗教家と云はず教育家と云はず操觚者といはず苟くも精神文化の中樞として立つて居るものゝ責任となる譯である然し此際最も大切な事は百の議論千の名論よりもいかにして世の先進有識の士が一般民衆を善導するかの具體案を提供しなければならぬと思ふ即ち此の難問題解決は罹災地方民のみならず擧國一致此の難關に當らねばならぬされば吾輩の切望することは文教の最高府が教育家宗教家を指導し人心の弛緩を復興氣分に集中せしむると共に更に之れを具體化し國民の日常生活を根本的に改善し心機一轉の機運を釀成し勤儉力行と節約生活の實現とを期する爲め適切なる萬端を示さなければならぬと思ふ。

最近までの我國民生活の實際は獨斯氣積を讃美するが如く有頂天になり浮華奢侈に耽り全く一部論者をして震災は天譴なりとまで喝破せしむる程の狀態であつた故に自然の大鉅禍に對しては自覺心を喚起せしめこれを人事に應用して宿弊を改善せねばならぬ即ち二重生活打破の如き家庭生活の改善の如きは日常左右の脚下から始むべく覺醒も之れを實行せねば何等の効果がないのである。試みに我國民を觀察すれば高尙なる名論卓說を吐く識者は少くないが電燈水道の如き公共物資の使用方法を完全に會得し之れを實行し得るものは果して幾人ぞ多くの生活はあまりに亂雜粗放で不經濟不眞面目なものである。人力車が世界の珍物なる如く人力を徒費することも世界第一であり一等國民が斷然愛護心の缺如せることも又世界に有數であるとの不名譽を應ふて居つた我國の離婚統計數は世界に冠たりで紳士政治家が待合に國政を議して憚らぬのも餘り古いことではなかつた近來漸く風教頽敗し奢侈淫逸に流れ輕佻の美風地を掃ふて居たのである。

吾人は此したらな生活を改むると共に細心の注意と不斷の努力を要すると共に更に積極的に國民は遠大なる人生觀國家觀を抱き本來の使命に對して忠實敬虔な考へを回らし人類文化の最勇者たらざるべからずである今や百の議論は皆も實行を伴ふなくんば無價値に等しいかくて吾人は精神教育の開發者たる教育家宗教家更に社會の木鐸たる操觚者の自重努力に待つこと大であると思はざるを得ないのである。

鮮内專賣煙草　製產擴張至難

朝鮮に於ける煙草專賣創始に伴ふ第一期の擴張費は事業公債中より繼續支出され十二年度の百七十四萬餘圓及十三年度の五十三萬餘圓を以て豫定の計畫を終ることゝなつてゐるので現に大邱專賣支局工場を建築中であるが繼續豫算の總額が僅少なると專賣事業の進捗上至大の關係を有するものなるに因り假令中央政府緊縮方針の結果として朝鮮の事業公債に打切らるゝことありとするも何等かの方法に依り支辨の途を見出さるゝことにならうと當局者は語合にその前途を樂觀してゐる併し勿論之は專賣局の事業を今日迄通りに進めてゆく場合の話であつて萬一財政上の都合に依り急速な擴張を實行せねばならぬと云ふやうな事にでもなれば何よりも先づ所要機材等の入手に非常の苦心を要すべく殊に製造機械の如きは殆ど大部分が特別注文品なる關係上假へ擴張の經費は何れよりか捻出し得ることあるも急速な生產の增加は頗る困難だと云はれてゐる

大震災の報に接して（三）

九月十二日　倫敦にて　守屋榮夫

當地に到着してタイムスの取つた態度は矢張見上げたものがありました。倫敦紙が大きな見出しで不正確な記事をかゝげて居る時にもタイムスばかりは一字一句の報道も苟くもせぬといふ態度で、確實な記事は載せてありませんでした。それから今回の震災に於ける英國人の罹災者を逸早く調べ上げて、死亡したと認めらるゝ者と生存確實なる者とに別けて、其人名表を新聞に載せてありました。六日には大體正確な調べが出たのを見て一方に於て其手際のいゝのに驚くと共に、此の新聞が國民の輿望を負うて居る所以、又英國及び其國民がいかに彼等同胞に對して周密なる保護を加へ便宜を與ふることに努めつゝあるかの一斑を知り得たのでした。

今日のタイムスには故國に於ける我同胞が從容として災禍に處し其の善後策を講じて居ることを賞讚してありました。私は之れを讀んで故國に於ける官民擧國の晝夜兼行の努力に對して感謝せざるを得なかつたのです。淺劣な私は何事をも爲すことが出來ないのですけれども、若し故國に居らば幾分何等かの力を之れが爲めに捧げることもあらうかと存じまして成る可く亞米利加の觀察を早く切り上げて晚くとも十二月中迄に歸朝いたしたいと考へて居ります。

曠古の大慘事、十餘萬の生靈を亡ひ、數億の財貨を空に歸せしめた災禍、實に悲しむべく、惜むべきことであります。殊に近親、故舊、朋友を喪はれた人々の痛惜は誠に同情に堪へないことでありますが、しかし災禍が旣に天より下つた以上は今更いためばとて、悲しめばとて致方が無いことです。甘んじて潔く之を受けるより外に無いのです。寧ろこれを我國民に對する一大試練と看做し私共は之によつて決して失望したり、落膽したりすることなく、一層勇氣を鼓舞し、毅然として黑焦げの焦土に立ち上り災禍を轉じて幸福となす上に於て最善の途を講ぜねばならぬと考へます。困難からも必ず生るべき芽があると誰やらも言つた如く、燒けたもの壞れたもののうちから、不滅なもの、不朽なもの、燒けず碎けざる資料を選び出して、以前よりも一層偉大にして、美且つ善なるものを我國土の上に築くことに努むべきであらうと存じます。これが爲には歐米を知ると同時に日本を知らねばなりません。從來あまりに歐米に心醉した結果、價値がないとか不必要だとか謂つて顧みなかつた我國古來の尊い事實と有難い眞理との上に、一層の注意を拂ひ研究を重ね、夫に基礎を置て、そしてもつと自由にもつと自在にもつと廣く正しく世界の國際美を活用して行かねばならぬと存じます。それは必ずしも東京横濱の復興をはじめ近く行はるべき都市計畫の上に、建築物の改善の上に、そして治安維持の研究の上に、又同胞院の建立等災禍善後策の上についてのみ申すのではありませぬ、總じて世界的な日本の建設の上に於て、精神的にも、物質的にも、さうなければならぬと信じます。

×　×　＋　×

倫敦から電報を發して、私に關係のある恩人、先輩、知友、同僚諸君の御消息をたづねましたけれども詳しいことはわかりませんでした。これはいかにも殘念に堪へないことであります。私は皆々樣が恐ろしい災禍から御免れになつて居られることを祈つてやみませぬ。恐縮ですが、此の文を以て御見舞に代ふることを御許し下さるやうに願上げます。（完）

日銀帳尻【五日東京電報】
發行　一、三五〇、〇〇〇　減　三〇、六〇〇
準備　一、〇六三、三〇〇　增　〇〇〇

四條派大家菊池芳文先生高弟　藤芳月先生繪畫頒布會

今回四條派大家菊池芳文先生の高弟藤芳月先生の賛成を得て斯界普及的紹介の主旨にて左の如く二度と再び企て難き低廉なる實費にて同好諸彦に提供致す次第ですから此好機を逸せず速に御申込あらん事を御勸め致します

尺五巾絹本極彩色（旭日若松）及び（旭日靜波）の圖に限る
飛金襴三段表裝桐上等箱及箱書付（大多數の御申込御斷り）

特價　金貳拾貳圓也

但し前金御申込みの御方樣は送料無料代金引替は實費頂戴仕り候幅數に制限有る故後者の御方樣は都合に依り謝絕する事あり御含みを乞ふ
新年、慶事、御進物、常用として數拾圓の價あり
何故にかゝる廉價に提供出來るか
我が芳月先生後援會は營利を目的とせず芳月先生の技を各方面に紹介するを目的として表裝料を掛け本會にて多少の損失を覺悟致し實に奉仕的提供であります

御申込締切拾壹月拾五日迄（期日以内にしても定數になれば締切候）
送品拾貳月廿五日迄
若し送品不向きの節は到着三日以内に御返送被下度何時にても返金仕候間御安心願度候既製仕上り品三百點有之全部にて五百口の豫定に付先着順に依り發送仕り後著の御方樣は多少遲延致すやも計り難くなれど期日までには必ず責任を負ひ可申候

神戶市下山手通五丁目六四番
藤芳月後援會事務所　福井藤吉
電話元町二八二四番振替大阪一二三六六番

雄辯　十一月號

震火の洗禮を受けて出でたる本誌の新飛躍を見よ!!

◈國民擧つて復興の大業に參ぜよ…粕谷義三
◈房州海岸脫出記…櫻木凡見
◈小田原の大震火…吉田甲字
◈全滅の湘南地方…本誌記者
◈關東震火災由誌…讀者部
超て！七千万同胞諸君！！奮起して焦土と化す、奮起せよ！そして復興の大業を完成せよ！
◈今度の地震に就いて…中村博士
◈帝都慘害實記…本誌記者
◈試練の時到る…生方敏郎
見よ！以下は總て血涙を以てあがかれた大慘事の一班である。一府四縣に亘る大慘害の中にて最も悲壯慘絕なる實話と最も慘歎すべき美談とは讀者の胸を打つ大なるものあらん。
◈被服廠跡で助かる…吉澤孝雄
◈紅蓮の生不動…作間代議士…貴志四川
◈十二階のポッキリ折れる瞬間…折
◈死の利那で人を救つた大義人…長野鶴城
◈噫！猿江校長の死…高橋惟之
◈四つの遺品を抱く瀕死の青年…川島京之助
◈壯烈無比山之內相生署長の最後…高木生
◈臨機の處置で九死に一生を得た實話
偉大なる人物には自ら偉大なる人生の曲折がある見よ▲此の自叙▲
巨人新人赤裸々の自叙傳
▲早大總長　高田早苗　▲思想家　長谷川如是閑
▲學者　泉哲　▲文部大臣　岡野敬次郎
▲詩人　大藤治郎　▲發明家　御法川直三郎
◈現代語解…植原路郎
◈青年の意氣…月峰生
◈松澤氏成功美談…A生
◈科學界珍聞…竹友藻風
◈滅びざるもの…
誌上公開演說
◈戰友の死を弔ふ…筑間寬雄
◈幾度でも綱を張れ…相馬征
◈信仰に就いて…市來國夫
◈玄妙悲壯を極めた烏鷺白兵戰…芳賀榮造
◈米國實業界の怪傑ウイリヤム・リグレー傳…北島利男
◈英國議會に於ける資本主義對社會主義の舌戰…清澤洌
模範的演說例　獨逸は滅びて獨逸魂は滅びず…フオン・ローゼンフルグ
◈吃音矯正・雄弁の大成功者…岩本綠
◈演說上達の祕訣…加藤千幹
◈リンカーンの機智…眼獨庵
◈英人氣質眞面觀…平井正之
◈海外珍聞珍話…早風光生
◈純情の大雄弁家　大山教授…若津一夢
○偉人講談　巨人ロイドヂヨージ…紫峰生
○政黨史談　自由党の大活劇…伊藤痴遊
○立志講談　實業王澁沢栄一…大滝鞍馬
○探偵小說　深淵（探偵小說の尺度は文明の尺度なり）…羅永浹
○歷史小說　奇傑怪傑妖星の群…伊藤銀月
○科學小說　奇怪なる大陰謀團…高見改造
○事實講談　後藤新平と相馬事件…草村碌也
定價八拾錢（送料三錢）　東京本鄕　大日本雄弁會　發行（全國各地の書店で販賣します）

震災當時東京市麴町區永樂町臺灣銀行内に立退き居候所今回本社を左記に移轉致し候間此段謹告仕候

本社移轉廣告

東京市京橋區南傳馬町二ノ一八
千代田生命保險相互會社新館内
日本徵兵保險株式會社
福岡市橋口町七拾六番地
福岡支部長　志村伊輔

今般安田、第三、明治商業、信濃、京都、百三十、日本商業、二十二、肥後、根室、神奈川の各銀行を合併し其本支店を當行支店となし銀行一般業務相營み申候間倍舊御愛顧奉希候
大正十二年十一月一日
東京市麴町區永樂町二丁目十番地
株式會社　安田銀行
電話牛込　三一五八、四五一一五五
資本金　壹億五千萬圓
取締役頭取　安田善次郎
同　副頭取　結城豐太郎
常務取締役　竹内悌三郎
同　兵須久
○九州支店
門司支店　門司市本町一丁目
小倉支店　小倉市京町
八幡支店　八幡市大字尾倉字稻光
若松支店　福岡縣若松市本町四丁目
九州支店　福岡市下土居町
博多支店　同
行橋支店　福岡縣京都郡行橋町
中津支店　大分縣下毛郡中津町
長崎支店　長崎市本下町
熊本支店　熊本市米屋町二丁目
坪井支店　熊本市上通町
高瀨支店　熊本縣玉名郡高瀨町
山鹿支店　同　鹿本郡山鹿町
隈府支店　同　菊池郡隈府町
宮地支店　同　阿蘇郡宮地町
御船支店　同　上益城郡御船町
松橋支店　同　下益城郡松橋町
小川支店　同　下益城郡小川町
八代支店　同　八代郡八代町
人吉支店　同　球磨郡人吉町
天草支店　同　天草郡本渡町
鹿兒島支店　同　鹿兒島市金生町
○朝鮮支店
釜山支店　釜山府本町一丁目
京城支店　京城府本町二丁目
仁川支店　仁川府本町二丁目
平壤支店　平壤府南門町
○右ノ外東京市內及各地支店一百三十五個所

羅紗裁縫品卸問屋
最新式　▲トンビ　▲婦人コート　▲すーパー　▲厚司
▲將校マント　▲男女小供マント　▲モジリ外套　▲頭巾代用　各種
（相替ず御申越次第送呈）
大阪市東區南久寶寺町心齋筋
青山秦一商店
電話長堀

生徒大募集●自動車運轉手養成二ヶ月卒業●學費低廉●成功者多數
自動車界益々有望利益多●學則送呈●　京城府黃金町三丁目
京城自動車講習所

財團法人
電機學校　生徒募集
新築落成。新學期
▼北漢臨時寄宿舍を設け生徒の宿泊所を紹介す▲
新學期　晝間は十月十一日全部開始、夜間科二期十一月一日他は十二月
▼校內生一、二（夜間部共）豫科一期二期本科一期（夜間部）高等科一期二期研究科
▼校外生十一月末日迄の入學生には入學料免除す
夜放課八時三十五分に付歸宅電車差支なし▲
東京市神田區錦町　東京市外中澁谷

會員募集
新詩歌俳句講座
內容見本進呈
生田、金子、川路、西條、白鳥、野口、福士、福田、若山、等の諸大家を集む
東京市牛込市ヶ谷甲良町二三　振替口座東京三一〇四番
新詩壇社

潜伏より出現へ
肉体の純新を穢す勿れ、花柳病を放擲せば刻刻病毒の挑梁を見るのみか、骨肉爲めに腐蝕せられ果は累を子孫に及ぼすべし。
一　淋病や梅毒に苦む方は、一刻も早く信用ある製藥會社の藥を選んで、速に此厭ふべき亡國病を癒し、其苦痛から遁れる事が急務である
二　東洋第一の我が星製藥株式會社は、國家的衛生の見地より、下記の如き權威ある理想的治療豫防藥の研究を完成して、之れを新發賣す。
淋病　內服藥　ホシゴノール　五拾錢　一圓二圓
梅毒　內服藥　ホシサヨリン　五拾錢　一圓二圓
淋病　注入藥　ホシズルファミン　五拾錢　一圓
花柳病　消毒藥　ホシサンテ　卅錢　五拾錢
東京大崎
星製藥株式會社
各地特約店にあり

列車時刻改正

◎十一月一日ヨリ弊社新設線禮山洪城間運輸營業開始ニ付キ列車發著時刻ヲ左ノ通リ改正致候

下り

驛名＼列車	1	3	5	天安ヨリ三等賃金
天安發	前八・一五	後〇・三〇	後四・五五	錢
溫泉發	八・四五	一・〇〇	五・二五	三〇
禮山發	九・三五	一・五二	六・一五	一四〇
插橋發	一〇・一五	二・一五	六・四九	一五五
洪城著	一〇・四〇	二・四〇	七・一六	一九五

上り

驛名＼列車	2	4	6	
洪城發	前六・四八	後〇・三八	[illegible]	[illegible]
插橋發	七・一七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
禮山發	七・四八	一・四三	[illegible]	[illegible]
溫泉發	八・四四	二・三八	六・四四	[illegible]
天安著	九・一三	三・〇六	七・一三	[illegible]

◎洪城廣州間（八哩）ハ來ル十一月二十日ヨリ營業開始ノ豫定ニ有之候

朝鮮京南鐵道株式會社
本社　天安（電話二八番）

●新線開通●！

高等商業講義
愈十一月初旬發刊
會長　前大藏大臣　貴族院議員　勝田主計　◆顧問　水島神戶高商校長○關法學博士○東京高商校長○三宅川三菱商事會社
東西兩帝國大學教授東京商科大學教授神戶高商教授其の他併せて斯學第一流の博士大家三十有餘名が各專門的還蓄を傾倒し責任を以て執筆さるゝ講義で○學課は高等商業學校全科を網羅し○實務的理論と應用を眼目とし○最新の學理と實際を極めたる口語體とし○明快なる平易なる○獨習用的良書として實力を得られ文明の商業家として獨立獨步が出來る○本會の最光榮とする所である。
東京丸ビル六七五區　東京高等商業學會
葉書一枚が立身の分岐點機會は瞬刻に去る速時申込みあれ！

朝鮮信託總會期
るべく期待されてゐる…
多分年八分であらう